

ファインバブル(微細泡)の洗浄力生かした 家庭用品を開発販売

髪の毛の直径よりも小さい微細な気泡を活用したファインバブル洗浄技術が注目を集めている。ファインバブルは国際標準化機構(ISO)によって規格化され、直径100μm(マイクロは100万分の1)未満で1μm以上の泡を「マイクロバブル(MB)」、それより小さい直径1μm未満の泡を「ウルトラファインバブル(UFB)」と呼ぶ。S.K.H.(エス・ケイ・エイチ、大阪府中央区)は「アクアビュル」のブランド名で、ファインバブルを発生させる機能がついた家庭用シャワーヘッドなどを販売している。元々、貿易商社として日本製の工具などを輸出する業務を行っており、そこで培った品質や技術を見極める目や顧客に寄り添う姿勢を大事にしなが、満足度の高い製品づくりを続ける。

洗濯機用を 市場投入

2023年3月、洗した。MBとUFBは濯機の給水口用ファイ、通常マイナスの電荷をンバブル発生器「ピッコロ」を正式リリース、スに帯電している有機

超微細泡で
洗濯革命。



▲洗濯機用ファインバブル発生器

物を引き寄せるという特徴がある。特にUFBは水中での滞在時間が長く、洗剤の成分を吸着して繊維のすき間に入り込み、洗剤成分が汚れをはがし取る効果を高めるという。ピッコロはUFBを1μm当たり9億個以上発生させることが可能で、この技術は特許も取得している。林裕貴社長は「実際に『ピッコロ』を使った顧客からは、洗剤の使用量を減らしてもきれいに洗うことができ、すすぎの回数を減らすことができたという声をいただいている」と話す。

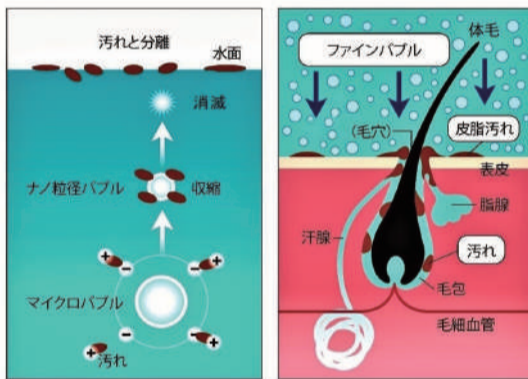
現在、主力商品はファインバブル発生器を内蔵したシャワーヘッド「ボヌール」。MBやUFBが毛穴まで入り込み、汚れを吸着して洗浄するほか、5段階の水流切り替え機構を備え、美容・美顔商品として高い評価も受けている。また、キッチン水栓用の発生器は台湾のレストランチェーンなどで採用されているほか、ポンプで加圧してファインバブルを生み出す産業用発生器は水質改善や肉質向上などに効果があると、ウナギやエビの養殖池などで使われている。

2004年に貿易商社として設立。18年に新しいのほかに、年2回は国内の工具メーカーの担当者ととも、海外のエン지니어のもとに乗り出した。現在、使っている様子を見た見を聞いたりして、台湾、香港、シンガポール、米国などに輸出している。林社長自身、自宅で半年から1年間の長期にわたって使用し、使い心地や効果を確認し、納得した確かめた上で、市場投

▲林裕貴 社長

ファインバブルの効果

毛穴(約200μm)の奥までファインバブル(約50μm)が入るため、皮脂洗浄に大きな効果を発揮します。またファインバブルはマイナス電気を帯びておりプラス電気性の皮脂等を吸着する働きがございます。



▲皮脂洗浄に大きな効果

思い共有し 商品開発

「ピッコロ」は正式リリース前にクラウドファンディングサイトを通じて先行販売し、申し込みのあったサポーターの方々にモニターになってもらい、意見を募って、さらに品質改良に努めた。林社長は「以前、ご年配の方から『孫がアトピーで湯舟につかれな。何とかできないか?』という相談を受けた。ファインバブル発生器の付いたシャワーヘッドでお湯を張ってはどうかと提案したところ、湯舟につかることができた。顧客の生の声を聞き、悩みの声も共有することで満足度の高い商品を開発したい」と意欲を燃やす。

水浄化で 社会貢献

同社では「大自然が導く水浄化のクリーンルーム」で、業務用の発生器を見たことがきっかけだが、学生時代に阪神・淡路大震災を経験し、水のない生活を強いられたことも影響しているという。「今、貧困や飢餓で苦しんでいる人がいる。清潔でおいしい水を飲む機会が少ない。すべての人がきれいな水を飲める世界を実現したい」と林社長。ファインバブル洗浄技術を開発し、社会に貢献することが事業拡大や経営基盤安定の先にある最終目標だ。



本社:〒542-0082 大阪府大阪市中央区島之内1-20-7 TEL:06-6251-2477 FAX:06-6251-2489

<https://aquabulle.co.jp/>